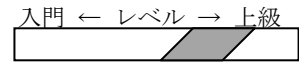


2016 年度 特許情報活用セミナー

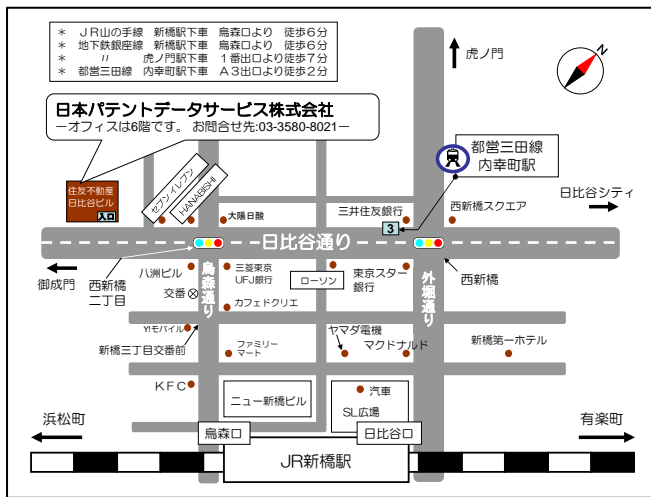
特許情報の徹底活用

特許情報を駆使した整理・解析と活用方法
 実際の知財管理業務から見た情報の読み取りとは？



本セミナーでは、特許情報（公報から整理標準化データ）の見方、整理の仕方から解析までを一連の流れでわかりやすく解説し活きた特許情報の活用をめざします。特に、特許情報の宝庫である整理標準データの徹底的な活用法は必見です。

企業における知的財産業務で必要とされる情報提供を経験された講師がノウハウや読み解き方を余すところなく紹介いたします。知財担当者、技術・研究部門の企画担当者の方に最適の講座です。



講師：辻 明

元 凸版印刷(株) 法務本部 知的財産部

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナール室
 東京都港区西新橋2-8-6
 住友不動産日比谷ビル6F

時間：1日間コース (10:00~16:00)

受講料：20,000円 (税別)

定員：24名 (先着順申し込み)

日程：4月27日 (水)

【申込方法】 F A Xまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpbs.co.jp
 (受講票をメールまたはF A Xにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「特許情報の徹底活用」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (F A X : 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所	〒					
TEL				FAX		
参加希望日	<input type="checkbox"/> 4月27日					
受講者氏名			所属			特許経験 <input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無
E-mail					弁理士番号	
受講者氏名			所属			特許経験 <input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無
E-mail					弁理士番号	
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード:)					

備考： ※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)

セミナースケジュール（特許情報の徹底活用）

10:00	講師ご紹介
10:05	<p>1. 特許情報とは？</p> <p>① 特許情報の必要性の背景</p> <p>② データで何がわかるのか？</p> <p>2. 特許情報について ～特許情報の入手先とデータ～</p> <p>① 特許庁電子図書館とNewCSS（JPDS社）について</p> <p>② 特許公報データ（特に公開公報）</p> <p>③ 整理標準化データ</p> <p>④ 情報を取り扱う上での留意点</p> <p>3. 特許情報の活用</p> <p>① 特許公報データ（特に公開公報） ～公報データで分かること（テキストデータ、CSVデータ）</p>
11:45	昼休憩
12:45	<p>（午前中のつづき）</p> <p>② 整理標準化データ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本構造とデータ ・ 実際のデータとグラフ化 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 出願（件数、出願人、発明者、公開分野）、審査請求数、中間処理、査定・不服審判、登録、維持情報 ➢ 文献情報 ➢ 移転と権利放棄
14:20	休憩
14:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2つの情報の連携（連携して分かること） <ul style="list-style-type: none"> ➢ 出願人の事業条状況の把握 ➢ 出願人の移転 ➢ 国際公報との連携（外国出願状況） ・ 特許情報の読み方 ～数値化されたデータを解析可能なデータに～
15:00	<p>4. まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特許情報の活用目的 ・ 実習
15:50	質疑・応答
16:00	終了

【備考】

- ・ 各人1台のパソコンを使用しての実習を予定しております。
- ・ セミナーで使用したデータは参加者の皆様へ配布いたします。また、当日の演習で作業された結果などはUSBメモリ(100MB以上の空き)をご持参頂ければお持ち帰り頂けます。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお応えさせていただきます。